

三郷議会だより

Sango

第218号

平成28年8月1日発行

編集 奈良県生駒郡 三郷町議会／広報編集委員会・議会事務局 電話 (0745) 73-2101 (内線291) 直通 (0745) 43-7371



農業委員会の指導・協力のもと、昨年の秋に自分たちで植えた「たまねぎ」を収穫する三郷小学校5年生たち

教育ファームモデル事業実証農園

教育ファームは、農業生産者の指導を受けながら、作物を育てるところから食べるまで、一貫した「本物体験」の機会を提供する取組みです。子どもたちに一連の農作業の体験を通して自然の恩恵や食に関わる様々な活動への理解を深め、食への関心や食を大切にする態度をもって取り組めるようになることを目的としています。

協力団体：三郷町農業委員会
作物：たまねぎ(もみじ3号)

事業名：三郷町教育ファーム実践事業
事業実施主体：三郷町教育委員会

※育てられたたまねぎは、全て学校の給食食材として利用します。

(議席順)

下村修	伊藤勇二	深山健宏	山田勝男	辰己圭一	木谷慎一郎	佐野英史	兼平雄一郎	南真紀	久保安正	神崎静代	副議長 先山哲子	議長 高岡進
-----	------	------	------	------	-------	------	-------	-----	------	------	----------	--------

三郷町議会

暑中お見舞い
申し上げます

毎月11日は『人権を確かめあう日』です。

平成28年第2回(6月)定例会

6月3日～10日(会期8日間)

6月定例会では、専決処分の承認1件、条例改正や補正予算などの議案8件、繰越計算書の報告1件が提出され、全て承認・可決しました。

一般会計補正予算は、当初予算に1億5153万1000円を追加し、補正後の予算総額は8億7153万1000円となりました。

☆補正予算の主な内容☆

■仮設校舎建設(移転業務含む)

3億582万6,000円 増

三郷中学校建てかえに伴う仮設校舎使用料、移転業務等

中学校建替事業において、来年度の着工に向け仮設校舎の建設場所となる奈良学園大学との協議が進み、同学園内のキャンパス内に仮設校舎の建設に着手できる見込みとなりました。

Q グラウンドの使用であるが、中学生の授業と大学生の講義が重ならないように使用していくのか?

A 来年度の授業カリキュラムが決定していませんが、重ならないよう大学と調整しながら、A面とB面を使わせていただけるよう協議してまいります。

Q 大学で借りる施設は?

A パソコンルーム、体育館、図書館、グラウンドを使用させていただきます。そのほか、被服室、調理室等は大学のカリキュラム次第で使用できるよう調整してまいります。

■コミュニティ事業助成金

610万円 増

自治会活動に対する助成(3団体)、自主防災組織に対する助成(1団体)

■道路・歩道整備、舗装修繕工事等

1億6,220万3,000円 減

社会資本整備総合交付金を活用した補助事業の内示額が決定され、当初の見込みから大幅に減となり事業計画を変更

■文化ホール調光操作卓借上

168万円 減

リース開始期間の変更

災害時の避難誘導灯について

効果を検証しつつ、検討していきます

地震による送配電線の断線、建物火災の災害時に停電になり避難誘導灯が機能しなくなった場合、真っ暗闇の中では冷静に判断し行動するのは難しい。



蓄光型避難誘導標識は、暗くなると光り始め8時間以上見える。また、陶磁器製であるため耐熱性にも優れ火災時には800度まで性能を失うことがなく、半永久的に持続可能である。町で取り入れてはどうか？



従来型避難誘導標識

避難所案内板は昼間の太陽光を光源に光を溜め込むことが可能となりますが、屋内で、どれだけの効果を発揮できるかも含めその効果を検証しつつ、検討していきたいと考えます。

平成27年度に屋外に設置している避難所案内板を蓄光型特殊素材による文字表示に変更し、夜間でも文字や矢印が浮き出る案内板にしたところが現状です。

掲載しております一般質問は、通告書による質問に対して1回目の回答の要旨を掲載しています。再質問やそれらに係る回答、また掲載以外の質問等については、会議録に詳しく掲載しております。
会議録は議会事務局、町立図書館において閲覧できますが、発行時期等詳しくは議会事務局にお問い合わせください。



本町の避難誘導標識は、従前の蓄電池内臓型の標識で停電時には自動的に内臓バッテリーにより点灯する標識を設置しています。

これらの標識は、停電時には効果を発揮するものの、平常時から通電していることに加え、内臓バッテリーは数年で劣化し、いざというときには十分な容量の電気を供給できないなど平常時の電気代に加え、維持メンテナンスにも経費を要しているのが現状です。

空き家対策について

空き家活用施策を充実させたいと考えます

近年、居住されていない家屋が増え問題になっている。当町で管理上問題のある（防災・衛生面・保安上等）空き家、解体や工事の必要な有害家屋（特定空き家）の件数と状況は？
また、平成27年に実施した空き家バンクの登録に関するアンケート結果と空き家バンクの登録状況は？
今後の空き家の有効活用についての見通しや見解を！！



本町において、長年に渡り放置されたことによる外壁の剥離や破損、屋根の変形や瓦等の破損、敷地内の草木の管理不良などと判断した危険老朽空き家は11件あります。
平成27年度に実施した空き家バンクの登録に関するアンケートについて



平成25年度に実施した空き家実態調査の結果を踏まえ、空き家等の適正管理に関する条例を制定し、管理が不行き届きな家屋等として寄せられた情報から、所有者に連絡・協議をし、平成26・27年度の2年間で44件が対応していただいています。
また、倒壊等の危険性の高い空き家等の解体・撤去を促すため、危険老朽空き家対策補助金交付要綱を制定し、補助金申請1件、相談1件を受けています。
空き家の有効活用対策としては、定住化促進空き家活用補助金交付要綱を制定し、これまで4件の補助金申請がありました。
また、空き家の所有者と購入希望者の橋渡しの一環として、平成27年度に空き家バンクを創設しましたが登録件数は伸び悩んでいる状況です。
今後はこれらの施策を充実させてまいりたいと考えます。

一般質問

平成28年6月3日開催

病児・病後児保育事業について

引き続き奈良県に要望します



共働き世帯の子どもが病気にかかり発熱した場合、37.5度というボーダーラインを超した時点で保育所への登園ができなくなる。そうすると保護者の一方は仕事を休まざるを得なくなる。近所に身内が住んでいなくても、安心して病気の子どもの看病を任せることのできる町であることは、移住促進の試みを成功に導く必要条件であると考えます。病児・病後児保育事業の今後の町の見通しは？



病児・病後児保育は、病院等に併設された施設に看護師等を配置する施設型と病気の園児の自宅に看護師等を派遣する訪問型の大まか2種類に分かれています。現在、県内において、病児保育を実施している施設は6箇所あり、全てが施設型で病院などに併設しています。

また、病後児保育については、九つの保育園が実施しており、全て専用スペースを設け、看護師等のスタッフが配置されています。

子育てと就労の両立支援のため、重要な事業であり、その必要性については認識していますが、本町の単独事業として実施する場合、その利用者数から人員面や施設面等において実施が困難であります。

今後も、県に対して広域的な医療機関等による事業実施を引き続き要望を重ねてまいります。



点数競争が激化している「全国学力テスト」について

今後も現状と同じ対応を行ってまいります



小学6年生、中学3年生を対象に毎年行われている「全国学力テスト」は、回を重ねるごとに点数競争が激化している。授業や行事の時間を削り、点数競争に参加すべきでないと思う。本町の小学校・中学校はどのようになっているのか。



授業時間や学校行事を削いて点数競争に参加させることは行っており、学力調査当日に必要な時間のみを充てています。

調査結果については、数値データによる比較を行うだけではなく、文部科学省からの調査結果をもとに児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策、各校の指導の成果と課題の検証や生活習慣、規範意識など児童生徒の指導に役立てています。

平成28年第2回定例会 その他の一般質問

- ☆NPO法人ヒューマンライツサンゴウ（H・R・S）への町などの支払額とH・R・Sの事業収入額が食い違っていることの調査を
- ☆教育委員会の「三郷中学校建替工事について」という文書について
- ☆「民間賃貸住宅を活用した新たな仕組みの構築」（空き家活用促進とともに）を
- ☆ペットの避難について
- ☆町長、SNSの可能性をもっと考えてみませんか

建設常任委員会

議案第37号

平成28年度三郷町一般会計補正予算
(第1号)

(賛成多数原案可決)

▶開会日
平成28年6月8日(水)
午前9時30分～

Q & A

Q コミュニティ助成事業について

A 一般財団法人自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」において、今年度は「一般コミュニティ助成事業」で立野北二丁目自治会、美松ケ丘自治会、いわせが丘自治会の3団体、「自主防災組織育成助成事業」で南信貴サンハイツ自主防災会の1団体が採択されました。

Q コミュニティ助成事業とは？

A 宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、共生のまちづくり、安全で活力ある地域づくり等に対して助成を行う事業です。

Q & A

Q 東信貴ケ丘跨線橋補修工事について

A 国庫補助金の社会資本整備総合交付金が当初の見込みより大幅な減となったことから、本年度に工事を実施するのは難しいと判断しました。工事については、次年度以降に補助金を充当できるよう国へ要望してまいりたいと考えます。

議案第40号

平成28年度橋梁長寿命化修繕計画に基づく補修工事(開運橋)(社会資本総合整備事業) 請負契約の締結について

(全会一致原案可決)

Q & A

Q 開運橋補修工事について

A 開運橋は、昭和6年の架設から85年が経過し、橋梁の下部が腐食等により劣化しています。また、橋梁の長寿命化修繕計画においても、補修最優先に位置づけられ早急に対策が必要であることから、工事を実施するものです。

文教厚生常任委員会

▶開会日
平成28年6月6日(月)
午前9時30分～



トレスル橋脚

開運橋
当時は、大阪方面から信貴山寺への参詣客は、今は廃線となっている山上電鉄の終点「信貴山門駅」から大門池を大きく迂回し、朝護孫子寺に向かっていました。そうした不便を解消するため昭和6年12月に架けられた橋が「開運橋」で、珍しいトレスル橋脚を用いており、カンチレバーと呼ばれる構造が特徴です。
現存最古例であり、平成19年7月に国の有形文化財に登録されました。

付託案件以外の質疑

Q & A

Q 本年4月から介護保険制度における住宅改修費の受領委任払制度が実施されているが利用状況は？

A 住宅改修費に係る申請が4.5月で26件あり、そのうち受領委任払いは8件ありました。

Q & A

Q マタニティマークの配付について

A 母子手帳の交付とともにマタニティマークチェーンホルダーをお渡ししています。



Q マタニティマークとは…

A 妊産婦にやさしい環境づくりの一環として考えられたもので、妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、周囲の配慮を示しやすくするものです。

平成28年第2回（6月）三郷町議会定例会 6月3日（金）～6月10日（金）

議案	審議結果	付託委員会
承認第 8 号 平成 28 年度三郷町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号） の専決処分について	全会一致原案承認	総務建設常任委員会
議案第 37 号 平成 28 年度三郷町一般会計補正予算（第1号）	賛成多数原案可決	総務建設常任委員会 文教厚生常任委員会
議案第 38 号 平成 28 年度三郷町介護保険特別会計補正予算（第1号）	全会一致原案可決	
議案第 39 号 三郷町保育料等徴収条例の一部改正について	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第 40 号 平成 28 年度橋梁長寿命化修繕計画に基づく補修工事（開運橋） （社会資本総合整備事業）請負契約の締結について	全会一致原案可決	総務建設常任委員会
議案第 41 号 平成 28 年度三郷町水質改善下水道汚水管築造工事（明治橋団地1工区） 請負契約の締結について	全会一致原案可決	上下水道特別委員会
議案第 42 号 平成 28 年度信貴ヶ丘浄水場受配電設備更新工事請負契約の締結について	全会一致原案可決	上下水道特別委員会
議案第 43 号 三郷町道路線の廃止について	全会一致原案可決	総務建設常任委員会
議案第 44 号 三郷町道路線の認定について	全会一致原案可決	総務建設常任委員会
報告第 3 号 平成 27 年度繰越明許費繰越計算書について	報告受理	総務建設常任委員会 文教厚生常任委員会

～町制施行 50 周年記念～ 子ども議会を開催します

子ども達に議会の仕組みや町政に対する関心を深めてもらうため、町内各小学校5・6年生を対象に「子ども議会」を開催します。

なお、子ども議会の様子は「議会だより記念号」でお知らせします。

日時 平成 28 年 8 月 5 日（金）
午後 1 時 30 分～
場所 三郷町議会議場



- | | | | | | | | | | | | |
|--------|----------|---------|--------------------------|----|----------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 30日 | 22日 | 13日 | 9日 | 7月 | 22日 | 15日 | 10日 | 8日 | 7日 | 6日 | 3日 |
| 奈良県民集会 | 例月現金出納検査 | 正副議長研修会 | 差別をなくす町民集会
奈良県町村議会議長会 | | 例月現金出納検査 | 水道事業会計決算審査 | 全員協議会・本会議 | 総務建設常任委員会 | 上下水道特別委員会 | 文教厚生常任委員会 | 第2回定例会本会議 |

議会のたびき

編集後記

三郷町は、本年四月一日「町制施行五十周年」を迎え、この一年間、さまざまイベントが開催される。また、恒例の行事もボリュームアップし、一層にぎやかになりつつある。

文化と歴史の町に相応しい講演やいろいろな音楽コンサート、その他楽しいイベントが目白押しで、せっかくの機会を見逃さないよう時間の許す限り楽しみみたいと思う。

⑧